

# SPECIAL INTERVIEW WITH THE MINISTER OF THE ENVIRONMENT



## 万博で一番大事なものは環境 日中は環境でも運命共同体

特別インタビュー

## 小沢鋭仁 環境大臣

日本館において、5月24日～6月3日まで環境省の展示イベントが開催されます。そのため、環境大臣に本日、お話を伺いさせていただきたく参りました。温暖化や公害について大臣のお考えがあると思いますが、ぜひお伺いさせていただきます。

私が大臣になってのまず最初の業務はまさに、CO<sub>2</sub>削減でした。今でも一番大きな仕事ですね。

この問題では、中国の気候変動交渉の責任者である解振華<sup>かいしんか</sup>さんとよく意見交換をしています。万博の局長は元の上海環境局長でしたね。環境のことを一番大事に考えている万博ですね。

ぜひ、成長している中国で、日本がかつての高度成長の際の公害問題のようなことで、中国の国民の皆さんが苦しまな

いようにしてほしいですね。

資生堂は万博のスポンサーですが、中国の環境も大事にしています。植林事業や、希望学校など設立しています。上海に進出する企業が増える中、そういったモデルを中国に示してくれる企業にたくさん進出してほしいですね。

環境省はエコファースト制度を実施しております。「エコ・ファースト制度」とは、環境保全に関する業界のトップランナー企業の行動を更に促進していくため、企業が環境大臣に対し、地球温暖化対策など、自らの環境保全に関する取組を約束する制度なのですが、自らの環境保全に関する取組を環境大臣に対して約束した企業に対して、使用認定に関する基準を遵守することを条件として、「エコ・ファースト・マーク」の使用を認め



# 上海万博・日本館イベントステージ 環境省展示内容

展示期間：5月24日(月)～6月3日(木)

## ■コベネフィットアプローチの紹介

アニメーションの主人公は虎と鷹のキャラクター。

環境汚染問題と温暖化問題をどのように解決すればよいか悩む虎と鷹の前に妖精のキャラクターが現れ、「コベネフィット」という問題解決のヒントを与える。

虎と鷹は、日本の協力も受けながら石炭ガスパイプを市内に敷設し、「コベネフィット」の取組を行っている中国貴陽市の事例も見に行きながら、「コベネフィット」とは何かを探っていく。(あわせて、コベネフィットに関する日本から中国への支援も紹介)



## ■日本の公害経験の紹介

大阪府西淀川地域の大气汚染公害を事例として、公害被害の実態や地域再生の取組などについて財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団)が作成したパネルをもとに紹介。

## ■環境配慮技術・取組の紹介

コカコーラ株式会社の「い・ろ・ろ・は・す」や大型ニッケル水素蓄電池を利用した川崎重工株式会社の路面電車「SWIMO」をはじめとする日本の先進的な環境配慮技術を紹介。また、一人一人が楽しみながら取り組むことのできるマイバッグやマイ箸、マイボトルなどの取組も紹介。



ることとしています。資生堂はその企業のひとつですね。

そうですね、日系企業は環境を優先しているという素晴らしいところもあって、ぜひアピールしていただきたいですね。

はい。日本も黄砂など、少なからず中国からの影響を受けますので、ぜひ環境問題に関して積極的に中国を支援したいですね。

日本館はエコや環境問題をテーマに作られていて、万博会場でも多くの学生や研究者たちから非常に注目されています。環境の日中韓などの連携についてのお考えをお聞かせください。

日中韓では毎年環境大臣会議を開催しています。今年は5月22日、23日に日本で開催し、東アジア共同体構想の実現に向けて、環境分野での相互協力を強化していくことで合意しました。

東アジア共同体構想については、以前から鳩山総理がおっしゃっていますが、その実現に向けて、日中が大きな役割を果たしていければいいですね。そう簡単にできるとは思いませんが、環境問題でも、日本と中国は運命共同体のように、対策を考え、実行していくことが重要です。

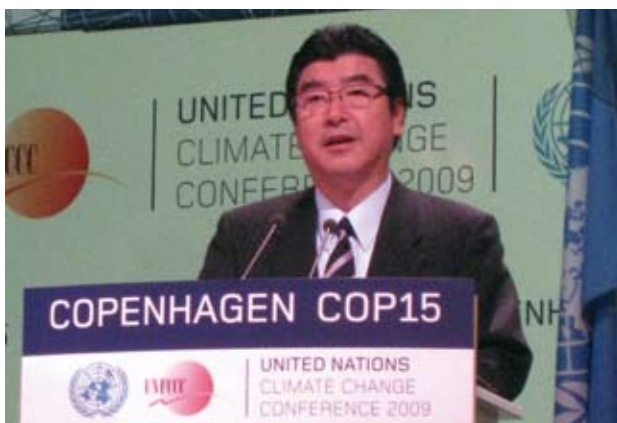
CO<sub>2</sub>削減の話についても、日本の環境・エネルギー技術や省エネ型の製品が中国に普及していけば、大幅な排出削減が期待できます。このため、例えば、技術移転や省エネ型の製品の普及の成果と

して生じるCO<sub>2</sub>の削減効果が正當に評価され、民間企業のやる気を促す仕組みができないか、検討を深めていきたいと考えています。そうすれば、中国のCO<sub>2</sub>排出削減にもつながり、日本の産業の発展にもつながると考えられます。

はい。日本は豊富な人材と先進的技術がございますので、大臣のお考えには非常に共感します。

中国は人口が13億を超えていますよね。潜在力が非常にあります。中国がどちらに向くのかによって、他の国に大きな影響を及ぼしますからね。

環境が改善されるよう、多くの国から期待されていますので、ぜひともお互いに世界に良い影響を及ぼすことを実現していきたいですね。



コペンハーゲンで開催された国連気候変動枠組条約第15回締約国会議(COP15)でスピーチを行う小沢環境大臣